

屈斜路・和琴・仁伏温泉

豊かな森と大きな湖の懐で

夏は緑をたたえ、冬には白鳥が訪れる大きな湖、屈斜路湖。森の潤いや野鳥の声を満喫できる。静かな休日過ごすにはぴったり。湖が夕日や朝日に染まる風景や冬の御神渡り現象を見るにも絶好。また釧路川の源流部に近く、このポイントでのカヌーやラフティング体験は森のトンネルをくぐる最高のアドベンチャーだ。



和琴半島の先端部にはオヤコツ地獄と呼ばれる噴気孔群があり、半島各所に地熱地帯がある。そのため冬でもマダラスズなどのコオロギが鳴き、ミンミンゼミも生息している。

屈斜路湖畔のおおらかロケーション

屈斜路湖の湖畔に沿っていくつもの温泉地が連なっている。リゾートホテルからペンション、民宿、風景自慢の秘湯まで多彩に点在しており、泉質も風情も個性派揃い。いずれも白鳥のビューポイントとして絶好だ。

屈斜路温泉と和琴温泉は釧路川の源流部に近いこともあり、カヌーなどのアクティビティを楽しむ人も多い。和琴半島はもともと火山島であり、土砂堆積で岸とつながり半島になったもの。和琴半島を1周する遊歩道を行くと途中の入り江では屈斜路湖

の湖水がコバルトブルーに見える。これは湖底噴火によって水質が酸性化したためで、ぜひ見ておきたい美しい色彩だ。秋は紅葉が美しくミズナラなどの実りが豊かなので、エゾリスに会えるかもしれない。

屈斜路温泉はナトリウム・カルシウム-硫酸塩・塩化物泉などで、和琴半島は主に単純泉。その他塩化物泉、重曹泉なども。

川湯温泉の西には「仁伏温泉」があり、したたるような自然とともにアルカリ性単純泉の静かな宿が建っている。

野趣いっぱい、屈斜路湖畔の露天風呂

屈斜路湖は巨大なカルデラの中にある火山性の湖。周りには沢山の温泉が湧き出している。一ヶ所の温泉に逗留するのも良いが、湖畔に点在する温泉を回ってみるという贅沢もある。泉質も趣きも違う温泉たちが、それぞれに個性をアピールしてくれるに違いない。



屈斜路湖コタンの露天風呂

弟子屈で最も古くから人が住んだ地域。この露天風呂はよく管理されていて、冬はオオハクチョウを眺めながら楽しい。



砂湯 ここには湯船がない。湖畔の砂を掘ると熱いくらいの湯が湧き出してくるのだ。その気になれば、脚が伸ばせる立派な風呂だって作ってしまう。

近年人気の「あし湯」があちこちに。足の疲れを癒しながら、それぞれの風景とお湯を楽しんでみよう。

誰でも歓迎、公共のあし湯めぐり

JR摩周駅ぽぽ湯

【ナトリウム-塩化物泉】

ベンチもある駅舎横の一休みスポット。開放的でこじんまりした庭園風の、あし湯はぬる目だがよく温まる。



問い合わせ先／

(社)摩周湖観光協会(摩周観光文化センター) TEL (015) 482-2200

川湯温泉街のあし湯

【硫黄泉】

周りには湯の川が流れており、木々に囲まれた景色も最高。屋根のある東屋風なので日差しや小雨も防げていい。



問い合わせ先／

(社)摩周湖観光協会(川湯ふるさと館) TEL (015) 483-2255

JR川湯温泉駅のあし湯

【重曹泉】

川湯駅前の有志らが作った駅舎隣接の、あし湯。木の風合いたっぷり、のんびりくつろげそう。



問い合わせ先／

(社)摩周湖観光協会(川湯ふるさと館) TEL (015) 483-2255

湖と森に囲まれたクアハウス 屈斜路でトータルヘルスケア



屈斜路湖の湖畔に位置する「クアハウス屈斜路」は、わが国に古来から根付く『湯治』に、温泉学、運動生理学を組み込んだを総合健康増進施設。8種類の浴槽を持つバーデーション、運動機器によって軽い運動を行うトレーニングゾーン、コンピューターを導入した健康相談室からなっている。飲湯コーナーや、屋外には2面のテニスコート、トリムコーナー、森林浴コーナーなども設置されており、訪れる人にトータルなヘルスケアを提案している。また「オートキャンプ屈斜路」が隣接しており、バンガローやレンタルテントもある。

Spot Data

クアハウス屈斜路
住所: 弟子屈町屈斜路湖畔仁伏温泉
TEL (015) 483-2446

- 定休日
7月～8月は20:00まで毎週火曜日(祝日の場合、翌日)
- 営業時間
10:00～19:00
- 入場料
大人500円(高校生以上)、小人300円(小・中学生)
団体2割引(10人以上)